

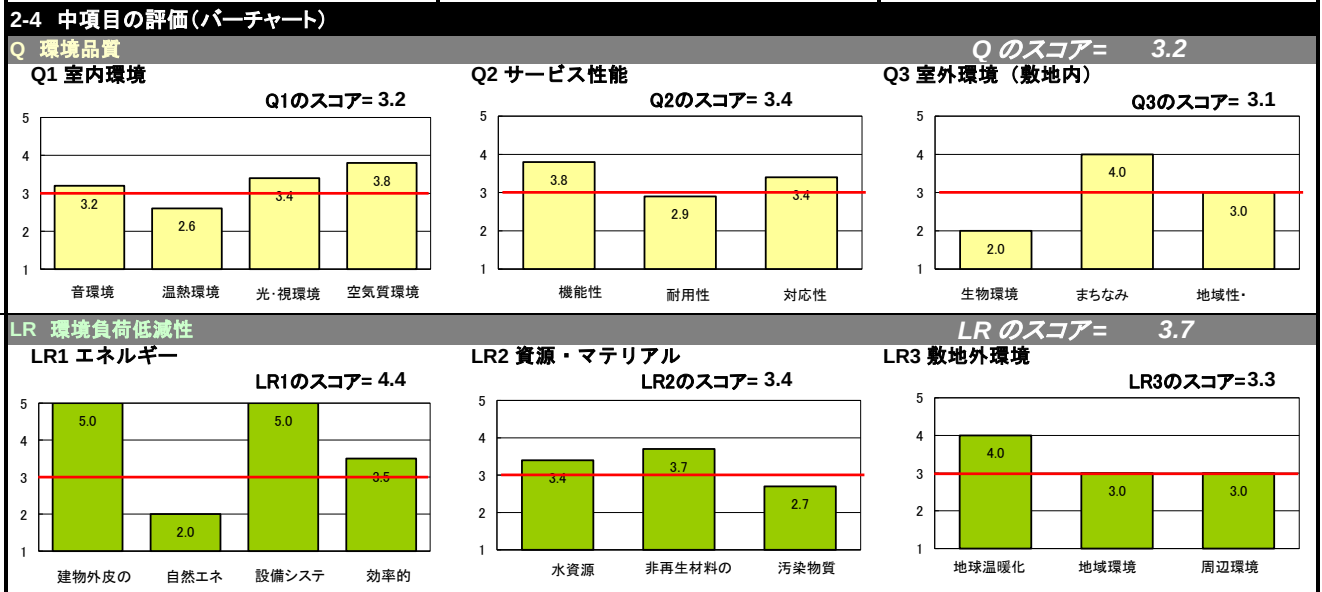
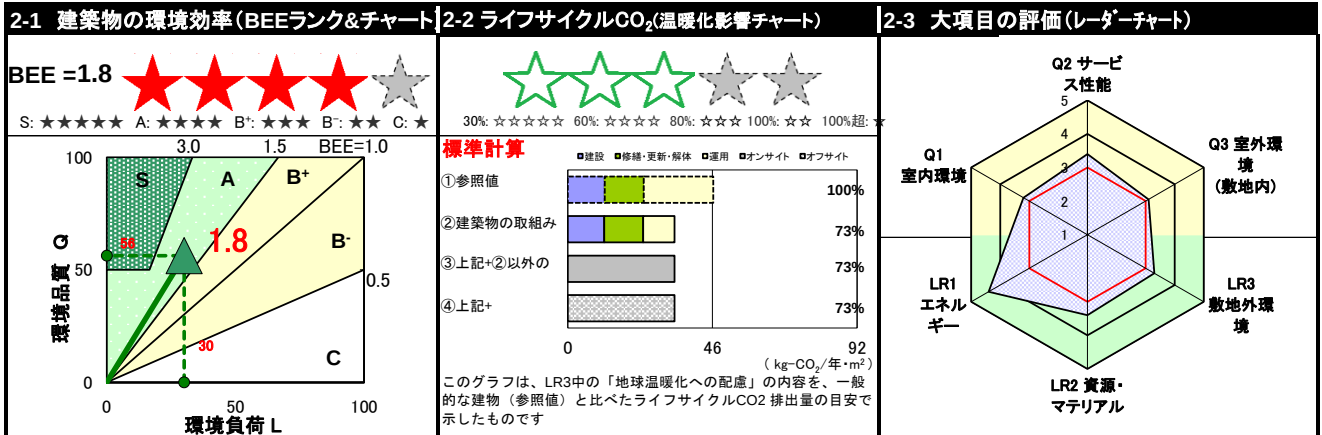
CASBEE® 広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

[使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)]

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	祇園小学校増改築校舎	階数	地上5F
建設地	広島県広島市安佐南区祇園三丁目	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、防火地域指定なし	平均居住人員	1,148 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,600 時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年5月 予定	評価の実施日	2024年12月23日
敷地面積	16,250 m ²	作成者	(株)K構造研究所 香川
建築面積	1,737 m ²	確認日	2024年12月24日
延床面積	7,215 m ²	確認者	(株)K構造研究所 今田



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.7		
「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア= 4.1	スコア= 2.6	スコア= 3.0
設計の計画上位段に配慮した事項 外断熱及び内断熱の併用、サッシを複層ガラスサッシとしている。/ / エネルギーに関してのデータをモニターで見ることが可能。空調室外機を同一階バルコニーにおくことで配管を短くし、ロスを軽減している。/ エネルギーに関してのデータをモニターで見ることが可能。/ 主に自動水栓としている。 地中部コンクリート及び外構に高炉セメントを使用。/ 地中部コンクリート及び外構に高炉セメントを使用している。	設計の計画上位段に配慮した事項 / 自転車置場や食材搬入車駐車スペースを確保している。	設計の計画上位段に配慮した事項

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される